

## 旧老松会館（急な坂スタジオ）の次期運営団体を選定しました

横浜市では、歴史的建造物や公共空間等を活用し、創造的な活動を発信する「創造界限拠点」の取組を進めており、その一環として、元結婚式場だった施設（旧老松会館）を、平成18年より舞台芸術を中心とした創造活動の拠点施設、通称「急な坂スタジオ」として活用しています。

この度、令和4年度からの運営を担う団体を公募し、横浜市附属機関による選考を行った結果、「特定非営利活動法人アートプラットフォーム」を次期運営団体として選定しました。

### 1. 選定された次期運営団体

名称：特定非営利活動法人アートプラットフォーム

所在：横浜市西区老松町26-1

主な事業：芸術家の発掘・育成、文化芸術施設の管理運営、芸術の国際交流など

### 2. 提案概要（応募書類より抜粋）

- ①アーティストが作品を「つくる」支援と、その体制を「ととのえる」支援：サポートアーティスト制度の拡充
- ②次代を担う人材（アーティスト・観客双方）が出逢う場所：学びと交流を目的とした事業展開
- ③誰もが安心して使える稽古場：状況に応じて柔軟な利用を可能にすると同時に安定した稽古場経営の徹底
- ④新しいディレクターの育成：アーティストを支える人材の世代交代を図ることで10年先を見通す新体制を確立する

### 3. 施設概要

旧老松会館（急な坂スタジオ） 横浜市西区老松町26-1

2階建（1階937.74㎡、2階560.75㎡）

※老人福祉センター「横浜市野毛山荘」との合築施設



### 4. 運営期間

令和4年4月1日（金）から令和9年3月31日（水）（5年間）

### 5. 選考方法・経過

本施設の運営について提案を公募した結果、4者より応募がありました。各々の提案について、有識者等より構成される横浜市創造界限形成推進委員会の分科会による書類審査、公開プレゼンテーション・ヒアリング審査を実施し、最も高い評価（得点）を獲得した応募者を横浜市創造界限形成推進委員会が次期運営団体として選定しました。

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| ・公募要項の公表               | 7月19日（月）  |
| ・応募書類の受付期限             | 9月22日（水）  |
| ・一次選考（書類審査）            | 10月26日（火） |
| ・二次選考（プレゼンテーション・ヒアリング） | 11月18日（木） |

### 6. 分科会委員

恵志 美奈子（世田谷パブリックシアター 劇場部）

岡本 純子（（公財）セゾン文化財団 プログラム・オフィサー）

簗谷 則美（（株）ミノヤアソシエイツ 代表取締役）

山口 真樹子（ゲーテ・インスティトゥート東京 コミュニケーション・広報）

裏面あり

7. 関連ホームページ

(1) 公募に関する情報

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/sozotoshi/kyoten/oimatsu.html>

(2) 急な坂スタジオ（現運営団体によるHP）

<https://kyunasaka.jp/>

8. 今後の予定

横浜市令和4年度予算が議決され次第、選定結果に基づき当該団体と基本協定を締結します。

<b>お問合せ先</b>
文化観光局創造都市推進課担当課長 藤塚 万里子 Tel 045-671-2277